

宝塚市政記者クラブ各位

雲雀丘学園高等学校の生徒が 「チャレンジ!!オープンガバナンス 2024」ファイナリストに選出

「チャレンジ!!オープンガバナンス」とは、東京大学などが実施する地域課題解決のためのアイデアコンテストです。自治体が設定した地域課題に対して、市民や学生がデータ活用・デザイン思考・デジタル技術を用いた解決策を提案し、その内容を審査するものです。

今回、雲雀丘学園高等学校 地方共生ゼミの生徒が考えた本市の地域課題に対するアイデアが同コンテストのファイナリストに選出され、3月16日（日）に東京大学でプレゼンテーションを行いました。

- 宝塚市が設定した地域課題 地域におけるフレイル予防
- アイデアの提案者 雲雀丘学園高等学校 地方共生ゼミ（2年生12人所属）
（ネットトヨタ神戸株式会社）
- 提案されたアイデアの内容 「高校生がつくるフレイル予防と地域のネットワークづくり」
高校生が、子ども向けの企画と高齢者向けのスマホ教室を同時開催し、地域イベントへのボランティアとしても参加することで、多世代交流の機会を設ける。併せて、フレイルに関する調査や啓発を参加者に実施することで、地域住民にフレイル予防を自分事として考えてもらう。
- 「チャレンジ!!オープンガバナンス 2024」参考
 - 地域課題の応募数 全国32自治体、51の地域課題
 - アイデアの応募数 110件
 - 選考結果 ファイナリスト12件、セミファイナリスト13件、
ポスター展26件、ウェブサイトアップ59件
 - 公式サイト <https://park.itc.u-tokyo.ac.jp/padit/cog2024/#summary>
- 補足
本市の地域課題に対して、市民など4人で構成されたチーム「俳句^{てく}Tech-Tech」からも「親子チャレンジ！俳句で徒然フレイル予防」（「俳句」をテーマに、スマホアプリを活用して家族で取り組むフレイル予防）のアイデアの提案があり、セミファイナリストとして選出されました。
- 問い合わせ先
「チャレンジ!!オープンガバナンス」に関すること
企画政策課 TEL：0797-77-2001（直通） 担当：古寺^{こでら}
フレイル予防に関すること
高齢福祉課 TEL：0797-77-2068（直通） 担当：門田^{かどた}